

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年03月31日

計画の名称	久留米市のクラスター型都市整備による賑わい快適空間づくり												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	久留米市												
計画の目標	<p>大目標 地域の多様な特性を活かした、コンパクトな拠点市街地と地域生活拠点がネットワーク化された、クラスター型都市整備によるバランスのとれた、賑わいのある安全・安心で快適な都市生活の実現</p> <p>目標1 多様な機能がコンパクトにまとまった拠点市街地の形成を図り、まちの賑わいを創出する</p> <p>目標2 地域の特性や資源・歴史を活かした生活拠点の維持・形成を図り、ネットワーク化した安全・安心な都市の基盤を構築する</p> <p>目標3 人が集う公園・広場や拠点施設の整備による、市民や来街者が快適に過ごす空間を創出する</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,333	A	1,265	B	0	C	68	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	5.1	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	市民の行政施策（安全・安心）への満足度を向上させる。 「久留米市民意識調査」において「安全・安心が高まった」と感じる市民の割合	356/100 %	357/100 %	363/100 %
2	観光入込客数を増やす。 入込客推計調査を行い、観光入込客数を調べる。※「久留米市入込客推計調査」は、1月～12月の数値を翌々年2月頃公表している。	540万人	550万人	560万人

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	久留米市	直接	久留米市	—	—	久留米市中央部地区都市再生整備計画事業	高質空間形成施設等 412ha	久留米市	■	■	■	■	■	496	—	
	A10-002	都市再生	一般	久留米市	直接	久留米市	—	—	久留米市耳納北麓地区都市再生整備計画事業	地域生活基盤等 899ha	久留米市	■	■	■	■	■	117	—	
	A10-003	都市再生	一般	久留米市	直接	久留米市	—	—	久留米市中部地区（第二期）都市再生整備計画事業	地域生活基盤等 498ha	久留米市			■	■	■	652	—	
小計																	1,265		
合計																	1,265		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H27	H28	H29	H30	H31					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
都市再生整備計画事業	C10-001	設置補助	一般	久留米市	直接	久留米市	—	—	コミュニティサイクル導入事業	自転車購入、サイクルポート設置	久留米市	■	■	■	■	■	68		—		
		(A10-001)の各都市再生計画と一体的に実施することにより、安心で安心な公共空間の確保・創出を推進し、快適なまちづくりに寄与する。																			
													小計						68		
													合計							68	

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
久留米市	令和3年3月
	公表の方法
	ホームページ

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	一定の事業効果を発揮し、おおむね目標の達成に至った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

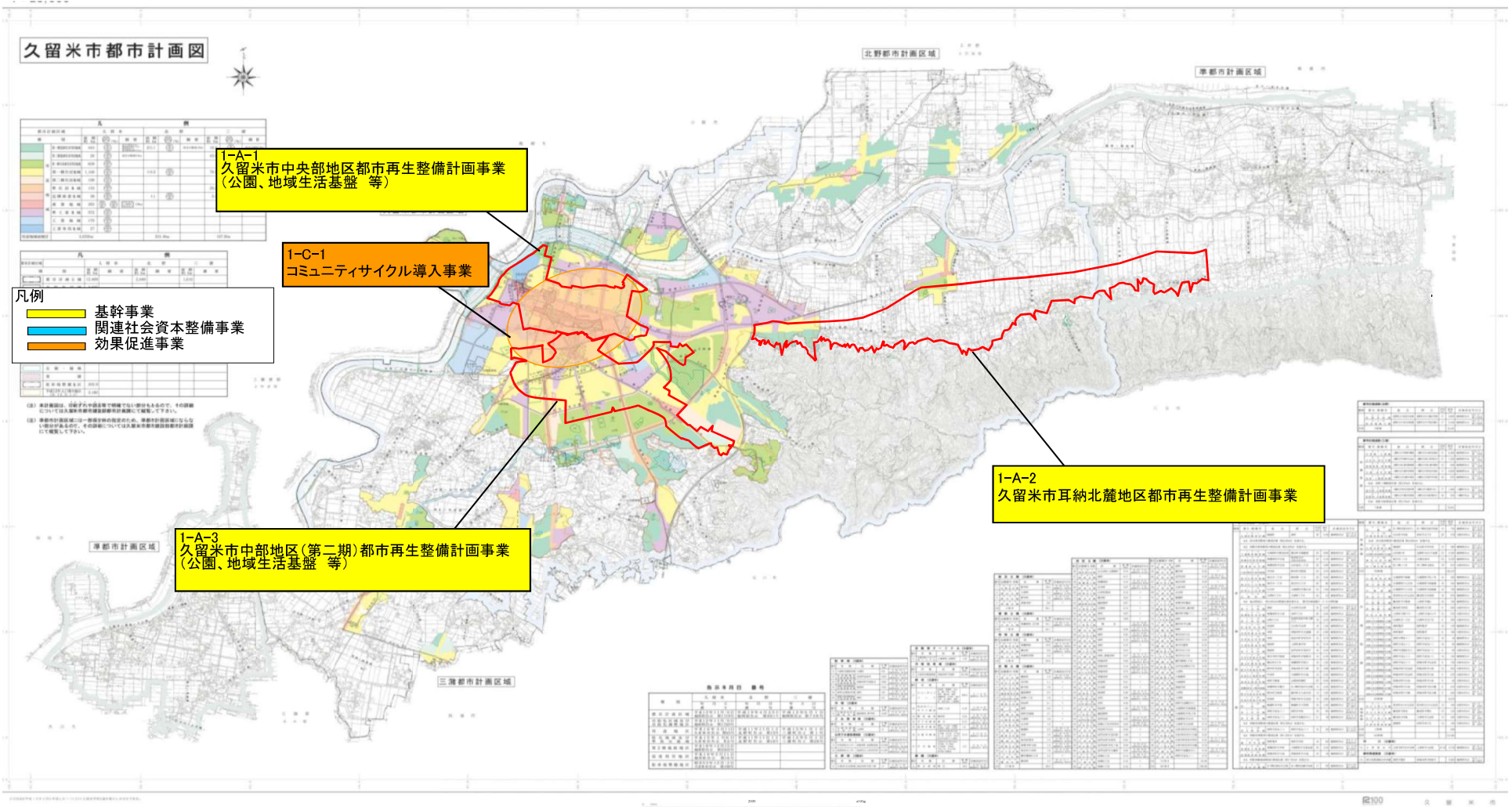
○特記事項（今後の方針等）

良好な住環境の整備や安全・安心なまちづくり、街なか居住の推進など、住みやすさ日本一のまちづくりを進めるための事業実施や新たな計画を策定する際には委員会の意見や要望等が反映されるよう、努めていく。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	市民アンケート調査	
	最終目標値	363/100 %
	最終実績値	361/100 %
2	観光統計	
	最終目標値	560万人
	最終実績値	614万人

(参考様式3) 参考図面

計画の名称	久留米市のクラスター型都市施設整備による賑わい快適空間づくり		
計画の期間	平成27年～平成31年(5年間)	交付対象	久留米市



都市再生整備計画 事後評価シート  
久留米市中央部地区

令和3年3月

福岡県 久留米市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	福岡県		市町村名	久留米市		地区名	久留米市中央部地区			面積	412ha		
交付期間	平成27年度～平成31年度		事後評価実施時期	令和2年度		交付対象事業費	496.8百万円	国費率	0.40				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名 【道路】市道E1号線外2路線、【公園】中央公園外1箇所、【地域生活基盤施設】自転車駐車場整備外1事業、【高質空間形成施設】明治通り等歩行空間整備外1事業 【まちづくり活動推進事業】シンボルロード景観形成検討事業										
	当初計画から削除した事業		事業名			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
	基幹事業	高山公園整備事業				用地交渉が難航し、計画期間内での事業執行が厳しくなったため。			影響なし				
	提案事業	なし				-			-				
	新たに追加した事業	基幹事業	歩行者空間整備事業			中央公園整備、久留米アリーナ整備(県事業)と併せて整備することでより地区内の回遊性向上効果を期待できるため。			影響なし				
	提案事業	【地域創造支援事業】美術館整備事業			平成28年10月から市立美術館となる石橋美術館について、中心市街地の賑わい創出や市民の豊かな心を育む、魅力ある文化芸術の拠点施設とするため、美術館の1階展示室の改修を行う。			影響なし					
交付期間の変更	当初変更	-		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響			-						
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み				
	指標1	中心市街地の歩行者通行者	人	31,417	H26	49,000	R1	-	33,791	△	あり	エリア内の交流施設の利用者は増えているものの、人の回遊は限定的であったため、事業前に比べ歩行者交通量は増えているものの目標に達することはできなかったと考えられる。今後の事業において、個別の施設だけでなくエリア全体で魅力的な拠点施設を増やし、それを結ぶ導線を整備していくことで回遊性の向上を図ってきたい。	-
	指標2	中心市街地居住人口	人	14,999	H25	16,000	R1	-	16,162	○	あり	今回の計画で実施した事業及び関連事業の効果により、中心市街地の居住エリアとしての魅力が向上し、人口増加につながったと考えられる。	-
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度※1	達成見込み				
	その他の数値指標1	市民アンケート「街並みなどの景観」満足度	%	60.7	H27	/	/	-	63.9	/	緑化スポット整備事業等の実施により、景観に関する満足度の上昇に寄与したものの。		
	その他の数値指標2					/	/	-	/	/			
その他の数値指標3					/	/	-	/	/				
4)定性的な効果発現状況													





都市再生整備計画 事後評価シート  
久留米市耳納北麓地区

令和3年3月

福岡県 久留米市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	福岡県		市町村名	久留米市	地区名	久留米市耳納北麓地区			面積	899ha			
交付期間	平成27年度～平成30年度		事後評価実施時期	令和2年度	交付対象事業費	116.5百万円	国費率	0.40					
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名 【地域生活基盤施設】広場整備・耳納北麓散策ルートサイン整備、【高質空間形成施設】溜池散策路整備・幹線ルート散策路整備										
	当初計画から削除した事業		基幹事業 【地域生活基盤施設】広場整備 【高質空間形成施設】溜池散策路整備		削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響					
	新たに追加した事業		提案事業 なし		—			指標の改善については、本計画で実施された一部事業による回遊性向上と、関連事業として観光国際課にて実施・促進している各種ソフト事業（主にオルレ・JRウォーキング等のイベント）が要因となっている。そのため、一部事業を削減するものの、本地区全体として一定の事業効果が出ているため、目標の変更は行わない。					
	交付期間の変更		当初 変更		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響			—					
			—		—			—					
			—		—			—					
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	指標1	観光入込み客数	千人/年	1,887	H24	2,000	H29	—	1,920	△	あり	当初多くのハード整備を予定していたが、限定的な実施にとどまった。その結果、目標値を達成できなかったと考えられる。	—
											なし	ただし、地区内でお店の出店が進んだことで、若干の観光入込み客数の上昇が図られたと考えられる。	
指標2	駅乗降客数	人/年	710,040	H24	722,000	H29	—	734,380	○	あり	ルートサイン整備や散策路整備及びソフト事業の実施により観光客が増加し、地域への流入人口が増えた。その結果、観光客が利用する公共交通として駅の利用客が増加したと考えられる。	—	
										なし			
3)その他の数値指標（当初設定した数値目標以外の指標）による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	その他の数値指標1	—		—									
	その他の数値指標2	—		—									
その他の数値指標3	—		—										
4)定性的な効果発現状況	—												



都市再生整備計画 事後評価シート  
久留米市中部地区(第二期)

令和3年3月

福岡県 久留米市

様式2-1 評価結果のまとめ

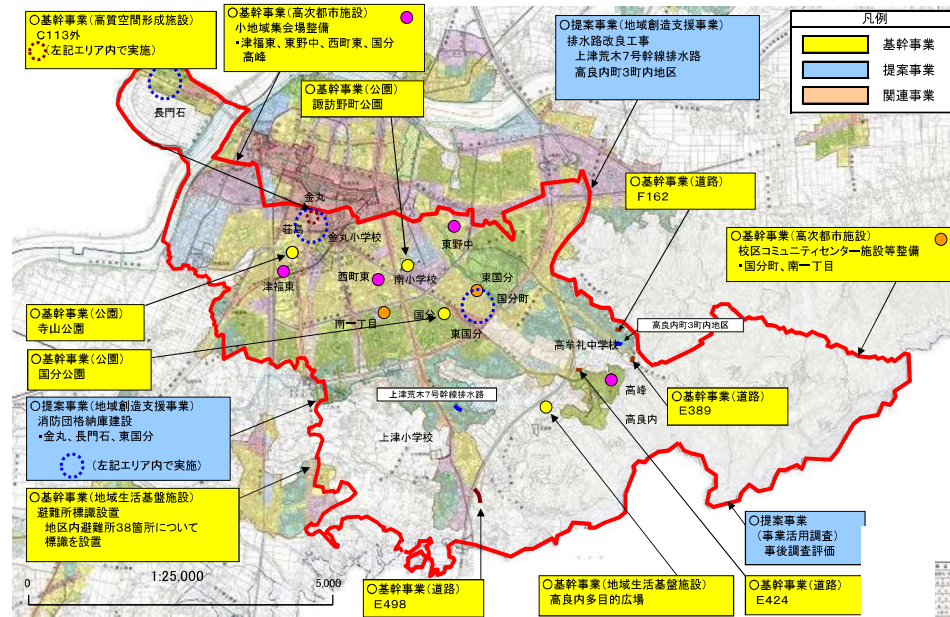
都道府県名	福岡県		市町村名	久留米市		地区名	久留米市中部地区			面積	498.0ha		
交付期間	平成29年度～平成31年度		事後評価実施時期	令和2年度		交付対象事業費	652.4百万円		国費率	40.00%			
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名 【公園】寺山公園・国分公園【地域生活基盤施設】身近な広場整備事業・避難所標識設置事業 【地域創造支援事業】排水路改良事業(南久留米駅周辺地区)										
	当初計画から削除した事業		基幹事業		提案事業		事業名			削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響	
	新たに追加した事業		基幹事業		提案事業								
	交付期間の変更		当初		変更		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響					-	
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	モニタリング	評価値	目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	指標1	当地区内人口	千人	104.70	H28	104.70	R1	-	105.20	○	あり	公園や街路整備、排水路改良等、居住環境の整備が進むことによって、当地区の居住地としての魅力が高まり、居住者を呼び込むことができた。その結果、当地区内の人口が増加した。	
	指標2	公園や広場の整備・充実に関する満足度	点	2.96	H27	3.02	R1	-	3.36	○	あり	寺山公園・国分公園の完成や、公共用地のオープンスペースを活用した身近な広場の整備により、地域のレクリエーションや活動の場として快適で賑わいのある生活環境が創出され、満足度が向上したと考えられる。	
	指標3	水害などの防災対策に関する満足度	点	2.28	H27	2.34	R1	-	2.14	×	あり	排水路改良工事の対象となった水路の流下能力は向上しており(当地区内で18haの浸水軽減)、令和2年度の大雨災害時は、当地区は冠水していない。しかし、豪雨災害が頻発したことにより、市民の防災意識が高まったことで、相対的に防災対策に関する満足度が低下したものと考えられる。	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	モニタリング	評価値	目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	その他の数値指標1							-					
	その他の数値指標2							-					
	その他の数値指標3							-					
4)定性的な効果発現状況	<p>■公園事業(一部用地取得)や多目的広場(敷地造成まで)による定性的な効果発現状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業着手したことによる周辺住民の公園利活用への機運の醸成ができており、供用後における地域内交流およびコミュニティ活動の活性化が期待される。</li> <li>・また、まとまった空地が確保できたことで、一時避難地として避難者受入可能人数の確保及び増加が図れた。</li> </ul> <p>■道路事業(拡幅整備・側溝敷設)による定性的な効果発現状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・狭小な道路を拡幅することで歩行者の安全性が確保されたり、側溝を整備することで路面や沿線敷地への雨水流入を抑制したりすることで、生活環境の改善が図られ、地域内交流が盛んで賑わいのあるまちづくりに寄与できた。</li> </ul>												

## 様式2-2 地区の概要

### 久留米市中部地区(福岡県久留米市) 都市再生整備計画の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
大目標: 持続可能で快適な都市生活を支えるまちづくり	当地区内人口	単位: 千人	104.70 H28	104.70 R1 105.20 R1
目標1 公園や広場の整備による快適で良好な生活基盤の構築	公園や広場の整備・充実に関する満足度	単位: 点	2.96 H27	3.02 R1 3.36 R1
目標2 避難所の周知や公園整備などによる都市の防災性の向上	水害などの防災対策に関する満足度	単位: 点	2.28 H27	2.34 R1 2.14 R1
目標3 既存住宅地における排水路改良による浸水被害の軽減				

#### 【提案事業】地域創造支援事業 排水路改良事業



#### 【基幹事業】地域生活基盤施設 避難所標識設置事業



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>久留米市の人口は、社会動態で平成25年度から3年連続で転入超過による人口増に転じているものの、今後、人口減少が見込まれている中で、特に住宅地が多く、ニーズも高い地区であるため、良好な居住空間創出が必要である。</li> <li>良好な居住空間創出のため、憩いの場の創出や地域コミュニティ活動の活性化や、浸水被害の更なる軽減が必要である。</li> <li>集中豪雨や大地震などの大規模災害が全国で発生していることから、地区内全体の防災意識の向上が求められている。</li> </ul>
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>良好な居住環境を創出するため、未整備公園の整備により憩いの場を提供する。</li> <li>良好な居住環境を創出するため、身近な広場の整備による憩いの場・地域活動・防災活動の場を提供する。</li> <li>浸水被害を軽減し、良好な居住環境を創出するため、排水路改良による浸水対策を図る。</li> <li>地区全体の防災意識の向上と、安全・安心な居住環境を創出するため、標識未設置の避難所へ標識を設置する。</li> </ul>